

# 令和4年度一般会計予算主要事業

～カリコボーズと1,000人が笑う村づくりの実現に向けて～

令和4年2月

西米良村総務課



## 令和4年度西米良村一般会計予算の概要

令和4年度一般会計予算は、3月に村長選挙が予定されているため、骨格的な予算となり、総額は2,257,425千円で、前年度に比べ△360,549千円(△13.8%)となっています。

### I 令和4年度一般会計の概要

① 一般会計予算規模	22億57百万円	(R3当初比 △361百万円・△13.8%)
② 自主財源	6億90百万円	(R3当初比 △267百万円・△27.8%)
③ 依存財源	15億67百万円	(R3当初比 △94百万円・△5.7%)
④ 義務的経費	8億56百万円	(R3当初比 27百万円・3.3%)
⑤ 一般行政経費	10億97百万円	(R3当初比△1億3百万円・△8.6%)
⑥ 投資的経費	3億04百万円	(R3当初比△2億85百万円・△48.4%)

### II 主な財政指標

① 一般財源総額	17億75百万円	(R3当初比△2億23百万円・△11.2%)
※臨時財政対策債を含む		
② 一般財源比率	78.6%	(R3当初 76.3%)
③ 地方債依存度	3.9%	(R3当初 8.9%)
※臨時財政対策債を含む		
④ 村債残高見込	21億34百万円	(R3末見込 22億44百万円)

### III 普通交付税の見込み

① 基準財政需要額見込	12億56百万円	(R3実績比 △5.5%)
→個別算定経費見込8億26百万円・包括算定経費見込2億50百万円 公債費見込1億80百万円		
② 基準財政収入額見込	1億75百万円	(R3実績比 △0.2%)
→前年度収入額からの推計		
③ 臨時財政対策債見込	20百万円	(R3実績比 △33.5%)
→地方債計画上は対前年度比△67.5%		
④ 普通交付税の予算計上額	10億61百万円	
→R3当初予算比67百万円(6.7%)、R3実績比△93百万円(△8.1%) 地方財政計画上、地方交付税の総額は対前年度比 3.5%		

## 令和4年度の主な取り組み

### 1 地域の絆を深め、次世代につなぐ村づくり・人づくりの推進

村づくりの土台となるのは「人づくり」という基本的な考えの下、特にこれからの地域社会を担う世代の暮らしやすい村づくりに取り組みます。

また、本村におけるDXの推進による教育現場のICT利活用や、農林業をはじめとする地域産業におけるデジタル技術の活用を行います。

#### ◆「カリコボーズと1,000人が笑う村」づくりの推進

- 地方創生総合推進事業（浩然の気を養う補助金） 3,000千円
- 村内外を問わず、マッチングイベント等の開催 200千円

#### ◆学力向上への取り組み

- AIドリル（デジタル教材）の活用 7,668千円
- 村営塾・夏季セミナーの実施 3,785千円

#### ◆産業振興の次代に向けた取り組み

- 環境制御モニターによるカラーピーマン栽培技術の実証

### 2 観光・交流の拡大と関係人口の創出

中山間地域に興味を持つ人々の受入態勢の強化等、移住・定住の促進による人口減少対策に取り組みます。また、豊富な自然や食材、伝統文化など、本村の多彩な地域の魅力の情報発信を行います。

#### ◆村の魅力の的確な情報発信と満足度の高い受入れ環境の整備

- 移住・定住促進事業 2,821千円
- 空き家対策事業 1,368千円
- ワーケーション施設整備事業 530千円

#### ◆文化財の保存及び活用等

- 「米良山の神楽」国の無形民俗文化財指定に向けた取り組み

### 3 安全・安心な暮らしの確保と村民の健康増進

近年、台風や線状降水帯などの自然災害が激甚化・頻発化する中、防災・減災対策等村土強靱化をソフト・ハード両面で対策を講じるとともに、消防防災の要となる消防団の組織再編に取り組みます。

また、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、その感染症対策については、引き続き、医療・福祉体制の基盤づくりに取り組みます。

#### ◆災害に強い村土づくり

- 農業用施設災害復旧事業 1,012 千円
- 林業用施設災害復旧事業 45,862 千円
- 公共土木施設災害復旧事業 37,364 千円

#### ◆公共施設の老朽化対策

- 村道長寿命化修繕事業 59,000 千円
- 道路交通安全対策事業 35,000 千円

#### ◆避難対策、災害対応能力の強化

- 消防団活動運営事業 21,186 千円
- 防災無線維持管理事業 5,334 千円
- 防災・災害対策事業 5,606 千円

#### ◆新型コロナウイルス感染拡大防止の推進

- 新型コロナウイルスワクチン接種事業 524 千円

## 社会福祉・高齢者福祉対策・健康づくり対策

令和元年10月から税率が引き上げられた消費税の引上げ分の地方消費税収（社会保障財源化分）については、次の社会保障政策主要事業に充当します。

### （歳入）

地方消費税交付金（社会保障財源化分） 13,000 千円

### （歳出）

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費（福祉健康課）

○西米良村社会福祉協議会運営補助金 28,742 千円  
社会福祉協議会の運営に対し補助金を交付します。

○敬老事業 4,692 千円  
各地区で実施する敬老会への運営補助金を支給するほか、敬老年金（80歳以上10千円、90歳以上30千円、100歳到達者300千円）を支給します。

○独居老人見守り事業 490 千円  
テレビ電話（ホイホイライン）利用、臨戸訪問により独居老人の健康状態の確認と見守りを行い、孤独感の軽減や心身の健康の維持を図ります。

○高齢者等買い物支援事業 630 千円  
外出困難者や自宅近隣に商店等がない65歳以上の高齢者を対象に、日常生活品や食品の配達を行います。

○子育て支援医療費助成事 1,920 千円  
高等学校卒業までの子どもたちの医療費を無料化します。子育て世代の経済的負担軽減、定住化の促進を図ります。

○高校進学等支援事業 6,480 千円  
高等学校等進学時における保護者の経済的負担を軽減するため、月額30千円の就学支援手当を支給します。

○西米良村子育て支援事業 4,764 千円

未就学の子どもを持つ家庭に対し、子育て支援券（1世帯につき月額 8 千円）を交付します。

○西米良村出産祝金交付事業 600 千円

村内在住者が出産した場合、第 1 子 50 千円、第 2 子 150 千円、第 3 子 300 千円、第 4 子以降は 100 千円ずつ加算した額を祝金として交付します。ただし、定住見込みのない者については一律 50 千円。

○妊婦・乳幼児健診事業 1,865 千円

安心して出産が迎えられるよう妊婦健診の積極的な受診を促します。乳幼児についても健全な発育・発達をサポートするため各種健診費用を助成します。

○一般各種健診事業 11,609 千円

各種がん検診やドック等の一般健診事業を実施し、村民の健康管理を推進するとともに医療費の抑制を図り、元気な村づくりを推進します。

○西米良村安心出産助成事業 740 千円

妊婦健診、妊娠に起因する保険診療等について、自己負担分を助成し実質無料化を図るとともに、出産準備品もプレゼントします。